

企画展

能・狂言絵の世界

中世芸能を代表する能・狂言は、古くから絶えずさまざまな形で描かれ続けてきました。神戸女子大学古典芸能研究センターと同学図書館にも、そうした能・狂言を描いた多種多様な絵画資料が所蔵されています。

本年度には、それらの絵画資料から特に貴重な数点を選び、『絵入謡本と能狂言絵』（神戸女子大学古典芸能研究センター研究資料集2）と題した書籍を刊行予定です。今回の企画展では、その資料集に収録する絵画資料を中心に、古典芸能研究センターと同学図書館が所蔵する、能・狂言絵の名品のかずかずを展示します。



【展示予定】

- 江戸前期写 能狂言絵巻（神戸女子大学図書館蔵）
- 江戸中期写 能狂言図巻（神戸女子大学図書館蔵）
- 江戸前期写 絵入謡本（古典芸能研究センター蔵）
- 福王雪岑画 能画（古典芸能研究センター伊藤正義文庫蔵）
- 円山応震画 能楽図（古典芸能研究センター蔵）
- ほか

場所 古典芸能研究センター展示室

（絵入謡本「松風」より）

期間 2018年9月18日（火）～10月31日（水）

土・日・祝日休室

時間 午前10時～午後5時